

日本モンゴル学会 2016 (平成 28) 年度春季大会案内

春暖の候、会員の皆様には益々御健勝のことと拝察いたします。
さて、本年度春季大会を下記のとおり開催いたしますので、御同学御誘い合わせの上、御出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2016(平成 28)年 5 月 21 日(土) 午後 1 時~午後 5 時 30 分
場 所 : 東北大学 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 6 階 大ホール
(同封の案内図参照)

内 容

- 開会挨拶 (会長) (13:00-13:05)
- 第 1 部 総会 (13:05-13:15)
- 第 2 部 研究発表 (13:15-16:30)
1. 平井貴幸 (川村学園女子大学生生活創造学部), 栗林純夫 (東京国際大学大学院経済学研究科)
「モンゴルの外国為替レートの変動」 (13:15-13:45)
 2. 守田秀則・赤江剛夫 (岡山大学大学院環境生命科学研究科)
「中国内蒙古自治区河套灌区における地上観察に基づく塩類集積の分析」(13:45-14:15)
 3. サイハンホア (賽漢花) (愛知県立大学大学院国際文化研究科院生)
「学校統合政策による民族教育の変化」 (14:15-14:45)
(休憩 ; 14:45-15:00)
 4. 伊藤崇展 (大阪大学大学院文学研究科院生)
「モンゴル帝国建国期における nöküür—千戸制における位置付けの検討から—」
(15:00-15:30)
 5. モンゴルフ (蒙古勒呼) (早稲田大学大学院文学研究科院生)
「雍正朝から乾隆朝前半におけるモンゴル朝審・秋審制度」 (15:30-16:00)
 6. 栗林 均 (東北大学東北アジア研究センター)
「モンゴル語の伝統的字母表チャガン・トルゴイの系譜」 (16:00-16:30)
(休憩 ; 16:30-16:40)
- 第 3 部 講演 (16:40-17:25)
- U. エルデネバト (Ulambayar ERDENEBAT) (モンゴル国立大学総合科学部社会科学系人類学・考古学科)
「カラコルムの「興元閣」の考古学的研究」 (16:40-17:25)
- 閉会挨拶 (副会長) (17:25-17:30)

以 上

日本モンゴル学会事務局

- ◇ 日本モンゴル学会事務局
〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東 8-1-1 大阪大学 大学院言語文化研究科 モンゴル語研究室内
Tel/Fax. 072-730-5261 / E-mail: monglstd@yahoo. co. jp
- ◇ 東北大学 (同封の案内図参照)
〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 東北大学 東北アジア研究センター 栗林 均 研究室
: Tel/Fax. 022-795-7644 / E-mail: kurib@cneas. tohoku. ac. jp
- ◇ 大会終了後午後 6 時から、大会会場にて懇親会を開きますので、会員の皆様の多数の御出席をお願いいたします。(懇親会費 4,000 円、留学生は 3,000 円を予定)

JR 仙台駅からの会場アクセス

■最寄駅



■会場

